

## 副町長室から

石田 仁



## 風雨順次

黄金色に染まる会津盆地を眺めていますと、震災前のふるとの風景を思い出します。震災前はキンモクセイが香りだすと山にイノハナ、菊が盛りになると熊川に鮭—というふうな季節の移ろいを五感で確かめられました。多分に、避難されている皆さんも同様であったろうと推察しています。

さて、最近の国内の気象は、50年に一度の豪雨や竜巻が各地で被害をもたらし、台風の進路も大きく変化するなど、一昔前では考えられないような現象が続いています。特に今年は、観測史上初めて北半球の偏西風が南半球まで蛇行しました。気象予報は新たな局面に入ったとも言われています。地球温暖化への懸念が叫ばれて久しく、異常気象などという言葉はすでに死語となり、安全だと思われていた場所がいつ危険な場所に変貌するかわからない時代に入りました。

町民の皆さんにお願いしたいのは、避難先の防災マップを手に入れ、自分の周りの危険な場所を日頃から確認しておいてほしいということです。救命講習や防災力を身に付ける研修会などは至るところで開催されています。一度参加し、ご自身やご家族は自分たちで守っていただきたいと思えます。

昨冬は会津若松市内でもほとんど積雪がなく驚きましたが、今年の冬はどうなるかわかりません。風雨順次という言葉があります。これから冬を迎えますが、穏やかな気候で四季が移ろうよう念じています。



## おおくま点描

中間貯蔵施設予定地を3Dデータで残すための測量が行われています。公共施設ではレーザースカナーを使い、室内外の詳細なデータを取ります。このうち熊町小での測量では、撮影業者が所定のポイントに機材を設置し、レーザー光線を全方位に当ててデータを取っていました。無人航空機（ドローン）で空から撮影したデータと合わせ、将来は立体的な映像を疑似体験するシステムに活用したいと考えています。

## 目次

- ③ 町政懇談会
- ⑥ 平成27年度決算報告
- ⑨ まちの話題
- ⑫ ふるとかわらばん
- ⑮ 教えておおちゃん放射線物質
- ⑯ 絆おおくまふれあい通信
- ⑱ お知らせ
- ⑲ 地域包括支援センターから
- ⑳ ほけんだより
- ㉑ 町民掲示板
- ㉒ あらかると

## 表紙の写真



中間貯蔵施設予定地の風景を3Dデータで残すための無人航空機（ドローン）による空撮に立ち会いました。ドローンは離着陸以外自動で飛行し、あらかじめ設定したコースの上空から動画を撮影していきます。飛行中、地上のモニターで画像を確認することができ、実際にタブレットの画面で確認しました。技術の進歩に驚くばかりで、何度も「おお」と声を上げてしまいました。今回の表紙の写真は、地上約50mの高さから撮影したものです。上空からの写真は、今後も機会を見つけて紹介したいと思います。

## 編集後記

町政懇談会の郡山市といわき市会場取材しました。いずれも100人を下回る参加者で、町に対する関心が薄れていることを痛感しました。震災から5年半以上経過し、すっかり避難先での暮らしに慣れた方が多いのだと思います。住むことのできない古里の何をお伝えすればいいのか、難しい課題です（村）

稲刈りの取材で黄金色の実証田に入り、小さい頃の記憶がふとよみがえりました。手ぬぐいを縫って作った袋いっぱいイナゴを生け捕りにし、袋の表面がもぞもぞ動くのを楽しんだものです。大川原ではイナゴは見かけませんでしたが、土や植物に触れることでとても癒される取材となりました（後）

先日、広報に関する研修を受けました。分かりやすい文章と見やすいレイアウトで大事なことが伝わる工夫をする、住民目線で広報を作る講師の姿勢に感動しました。今回の特集面では研修で教わったことを意識しながら編集してみました。少しでも皆さんに伝わりやすい広報を届けられるようになりたいです（横）



## クイズ「目指せ！おおく MASTER★」

おおちゃんクイズ(地域問題) Q・旧大野村はいくつの村が合併してできたか？また、全ての村の名前は？

くうちゃんクイズ(方言問題) Q・「しっぱめる」ってどんなこと？

大熊町に関する郷土・方言問題を町民の方から募集しています。

大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

kyoikusoumu@town.okuma.fukushima.jp





ふるさと撮影中  
—上空から町内記録—

あひなNo.1

a la carte



大川原で稲刈り

町内大川原地区にある町の実証田で10月4日、稲刈りが行われました。営農再開の可能性を探るため町内でコメを栽培する試みは今年で3回目となります。今年は約8アールの水田にコシヒカリを育てていました。

町農業委員や職員ら10人余りが鎌を手に取り、穂を垂れた稲を1株ずつ慣れた手つきで刈り取っていききました。秋晴れの下、あつという間に3つの棒掛けが完成しました。

震災前はコメ農家だったという参加者の一人は「田んぼに入るのは久しぶり。鎌で圃を刈るのは母ちゃんの仕事だったからな、疲れたよ」と額に汗をにじませていました。刈り取った稲は乾燥後、放射性物質の含有量を調べるため検査機関に送られます。

また同じ日、夏にヒマワリが咲いていた畑にレンゲソウの種をまきました。レンゲソウは昔から緑肥として地力増進のために使われるマメ科の植物で、春にかわいらしい花を咲かせます。

大熊町関連施設お問い合わせ先

大熊町役場

・会津若松出張所

(総務課、企画調整課、税務課、住民課、福祉課、生活支援課、出納室、教育総務課、議会事務局)  
〒965-0873 会津若松市追手町 2-41  
☎0120-26-3844 (フリーダイヤル)

・いわき出張所

(健康介護課、環境対策課、産業建設課、復興事業課、生活支援係、庶務係)  
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43  
☎0120-26-5671 (フリーダイヤル)

・中通り連絡事務所

〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10  
☎0120-24-1013 (フリーダイヤル)

・大川原連絡事務所

〒979-1306 大熊町大字大川原字南平 1734-1  
☎0120-23-1095 (フリーダイヤル)

・現地連絡事務所

〒979-1306 大熊町大字大川原字手の倉 125  
坂下ダム管理事務所内  
☎0240-32-2318

大熊町コミュニティ支援事務所

・大熊町コミュニティ支援広域事務所  
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43  
大熊町役場いわき出張所 2 階  
☎0246-88-9317

・梨の実サロン平  
〒970-8026 いわき市平字新田前 6-10  
☎0246-38-3236

大熊町社会福祉協議会

・いわき出張所  
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43  
大熊町役場いわき出張所内  
☎0246-38-8938

・中通り連絡所  
〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10  
大熊町役場中通り連絡事務所内  
☎024-954-5733

・会津若松連絡所  
〒965-0873 会津若松市追手町 2-41  
大熊町役場会津若松出張所内  
☎0242-29-5760

・相馬事業所  
〒975-0032 南相馬市原町区桜井町二丁目 380-1  
☎0244-32-0758

大熊町商工会

〒965-0873  
会津若松市追手町 2-41  
大熊町役場会津若松出張所内  
☎0242-29-5770

・いわき出張所

〒970-1152  
いわき市好間町中好間字  
上川原 36-1  
☎0246-85-5103

